

いま知っておきたい、患者との関わり方 ーリスクコミュニケーションとオンライン診療ー

東京都では、患者の主体的な意思決定の基となる、医療に関する情報の理解を促進するため、また患者と医療従事者とのより良い関係づくりを進めるための、様々な取組を行っています。この度、業務や事業を通じて、都民の医療情報への理解を促す機会を持つ関係機関の職員を対象とした研修会を開催いたします。コロナ禍である今、知っておきたい2つのテーマについて、講師の方をお招きしました。多数の方々のお申込みをお待ちしております。

- 配信時期 令和4年2月上旬から2月下旬まで
- 配信方法 オンデマンド配信 ※申し込んだメールアドレス宛に専用URLをお知らせします (QRコード)
- 参加対象 都内医療機関従事、区市町村職員 等
- 参加費 無料
- 申込期限 令和4年1月28日(金曜日)
- 申込方法 東京都電子申請サービスからお申し込みください



(URL) <https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?acs=rikaisokushin>

「医療従事者が知っておきたい リスクコミュニケーション」

講師：蝦名 玲子（えびなりょうこ）氏



○ミシガン州立大学大学院にて修士号（コミュニケーション学）、東京大学大学院にて博士号（保健学）を取得。複数の医学系研究所で研究職として勤務後、2002年にグローバルヘルスコミュニケーションズを設立。ヘルスコミュニケーションスペシャリストとして、官公庁の委員やアドバイザーを歴任し、医療専門職教育にも従事。著書は『クライシス・緊急事態リスクコミュニケーション（CERC）』（大修館書店）、『ヘルスコミュニケーションー人々を健康にするための戦略』（ライフ出版社）など多数。

「実臨床におけるオンライン診療の 現状と今後の展望」

講師：宮崎 雅樹（みやざきまさき）氏



○群馬大学医学部医学科を卒業後、慶應義塾大学病院呼吸器内科助教、東京都済生会中央病院内科医員等を経て、内科・呼吸器内科・アレルギー科として2016年、北品川にみやざきRCクリニックを開業。開設直後からいち早くオンライン診療を取り入れ、患者や患者家族の心に寄り添う診療を行う。地域医療に貢献しながら、NHK「あさイチ」、日本テレビ「ザ！世界仰天ニュース」など、メディアへの出演実績も多数あり。

<事務局>

東京都福祉保健局医療政策部医療政策課医療改革推進担当
TEL 03-5320-4448

主催  東京都